



議会 だより

千早
赤阪

ちはやあかさか

特集：天川村モノレール視察報告
新しい地域公共交通
常任委員会質疑

一般質問

服部 幸令

農道整備事業の進捗状況は
大阪・関西万博への取り組みは

藤浦 稔

役場職員の人事管理について
令和6年度の予算編成

田村 陽

夢灯りについて村長の考えは
行政評価について考えは

井上 浩一

地域活性化・交流拠点事業の現況について
定期予防接種の再接種について

vol. **147**
Feb 2024
12月定例会

臨時議会 議決結果（令和5年11月9日）

○可決された案件（賛成4人、反対0人・欠席者 徳丸議員）

令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算（第8号）	金剛バス事業廃止に伴う代替交通に係る費用の増
地域公共交通対策特別委員会設置について	今後の村地域公共交通のあり方の調査研究のため

12月定例会 議決結果

○可決された案件（賛成4人、反対0人・欠席者 徳丸議員）

専決処分（工事請負契約の変更締結）の報告について	庁舎前歩道整備工事他
人権擁護委員候補者の推薦について	八野 章氏を適任と認める
教育委員会委員の任命について	渡部 愛氏の任命に同意
千早赤阪村コミュニティバス運行に関する条例制定について	金剛バス事業廃止に伴う代替交通の確保のため
千早赤阪村下水道事業の設置等に関する条例制定について	公営企業会計の一部適用を行うため
千早赤阪村手数料条例の改正について	租税特別措置法施行令等の一部が改正されたため
千早赤阪村国民健康保険条例の改正について	出産被保険者の保険料の減額措置を講じるため
令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算（第9号）	村立中学校グラウンド擁壁復旧工事・介護給付費等の増
令和5年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	歳入財源の組み替えのため
令和5年度千早赤阪村介護保険特別会計補正予算（第3号）	介護サービス等の利用増による増
令和5年度千早赤阪村下水道事業特別会計補正予算（第3号）	下水道負担金の増
村道路線認定について	千早赤阪村B&G海洋センターへのアクセス道路
村道路線の変更について	村道桐山二河原辺線の一部を廃止
千早赤阪村と富田林市との間における消防事務の委託の変更及び廃止に関する協議について	新しい消防組合へ加入するため
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	人事院勧告による給料等の見直しのため
千早赤阪村会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の改正について	
特別職の職員の給与に関する条例の改正について	
一般職の職員の給与に関する条例の改正について	
令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算（第10号）	価格高騰重点支援給付金に係る補助金等の増
令和5年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	人事院勧告による人件費の増
令和5年度千早赤阪村介護保険特別会計補正予算（第4号）	
令和5年度千早赤阪村下水道事業特別会計補正予算（第4号）	
再審法改正を求める意見書について	えん罪被害者を救済するための制度改正を求めるもの
特定商取引法平成28年改正における5年後見直し規定に基づく同法の抜本的改正を求める意見書について	消費者被害に対処するための法改正を求めるもの
医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書について	介護職員等の処遇改善等を求めるもの
食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書について	食品ロス削減を求めるもの
認知症との共生社会の実現を求める意見書について	地方自治体への支援強化、組織体制の強化等を求めるもの
千早赤阪村手数料条例の改正について	戸籍法の一部が改正されたため
令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算（第11号）	物価高騰による村民生活を支援するための負担金の増



村議会議長

千福 清英

令和6年元旦の午後4時過ぎ、能登半島を震源地とする最大震度7の地震が発生した。大阪でも震度3が観測された。

この震災において、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された方に心からお見舞い申し上げます。避難生活がいつまで続くのか心配だ。余震の恐怖や、厳しい寒さのなか、お互いに協力し励ましあって、頑張っていたらいいと思う。

阪神淡路大地震の時に、私は村の消防分団長をしていた。震災一週間後に神戸の現地に赴き、全国より送られてきた物資の仕分け作業等の応援に従事したことが思い出された。その時の現地の情景は、私の想像を遥かに超える厳しさであった。

昨年の11月19日に実施した村全体の防災訓練では、村の消防団・住民約150人と関係機関等約1000人が参集して、震災発生直後から避難所開設・自衛隊による生活支援までの一連の訓練が行われた。また、防災広報ブースを展開し、防災意識の啓発が図られていた。

このように、日頃から災害を想定しての訓練の実施、危機管理体制の充実が、非常に重要であると強く感じた。



能登半島地震を受け義援金を寄附しました

令和6年1月11日に、村議会は、議員一同による義援金を石川県大阪事務所へ届けました。

村議会としても、被災された地域の早期復興を願うばかりです。

全員協議会

〔令和5年12月14日開催〕

・令和5年度千早赤阪村財政収支フレームについて

〔令和5年12月19日開催〕

(定例会最終日の提出議案について説明)

・議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について

・千早赤阪村会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の改正について

・特別職の職員の給与に関する条例の改正について

・一般職の職員の給与に関する条例の改正について

・令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算(第10号)

・令和5年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

・令和5年度千早赤阪村介護保険特別会計補正予算(第4号)

・令和5年度千早赤阪村下水道事業特別会計補正予算(第4号)

・千早赤阪村手数料条例の改正について

・令和5年度千早赤阪村一般会計補正予算(第11号)

今月の表紙



森屋

望琴 (みこと) ちゃん 5歳

麻詢 (まなと) くん 6ヶ月

父 小田 雄大
母 眞理恵

姉弟仲良く、スクスクと元気に育ってね。

議員研修報告

研修内容：天川村洞川財産区のモノレール等運営状況

令和5年11月21日、奈良県天川村に視察に行ってきました。

目的は、天川村洞川財産区が運営しているモノレールを視察することでした。

千早赤阪村では、金剛山ロープウェイが運行されていた頃は、登山が苦手な方や子ども、高齢者も標高975mの金剛山駅まで行くことができました。残念ながら、金剛山ロープウェイは耐震診断の結果、令和元年3月から運休しました。さまざまな議論がなされましたが、金剛山ロープウェイは廃止されることになりました。

ただ、金剛山を訪れる方々は多く、観光資源の再開発案の一つとして、天川村洞川のモノレール等運営状況について研修してきました。



天川村に到着後、洞川財産区事務所2Fで財産区議会議長の梶氏、施設長の井口氏から洞川財産区で管理運営している五代松モノレール・面不動モノレールの管理運営状況についてご説明を頂きました。

Q：モノレールは法律的縛りが無いのか？

A：法律的な縛りは無い。

Q：傾斜角はどのくらいまで可能なのか？

A：電動の場合、傾斜角45度まで可能。

Q：保険関係はどうか？

A：財産区で賠償責任保険と障害保険に加入している。

Q：設置費用はどのくらいか？

A：電動の面不動モノレールは、6787万円だった。

設置費用	面不動モノレール		五代松モノレール	
	項目	金額	項目	金額
	軌道	5775万円	(試算額)	400万円
	車両	内車両本体価格1800万円		347万円
	建物	692万円(平成25年度)		398万円
	その他	320万円		135万円
	合計	6787万円		1280万円



ごよまつ 五代松モノレール

総延長は204 m、最大傾斜40度、高低差約75 m、定員5人、1分間で44 m進みます。

エンジン式で軽量土木資材の運搬に適したモノレールです。

めんふどう 面不動モノレール

総延長は175 m、最大傾斜34度、高低差約70 m、定員16名、1分間で40 m進みます。

以前は4人乗りモノレールでしたが、運送人数の増を目指し、現在は電動機の16人乗りモノレールを採用。



左から3番目
財産区議長

右から2番目
財産区施設長

ま と め

奈良県天川村洞川財産区で運用しているモノレールは、ロープウェイと比較した場合、かなり低予算で設置ができます。特に、電動機は自動運転のため、ロープウェイのように法律の制約もほとんどありません。(令和5年度現在)

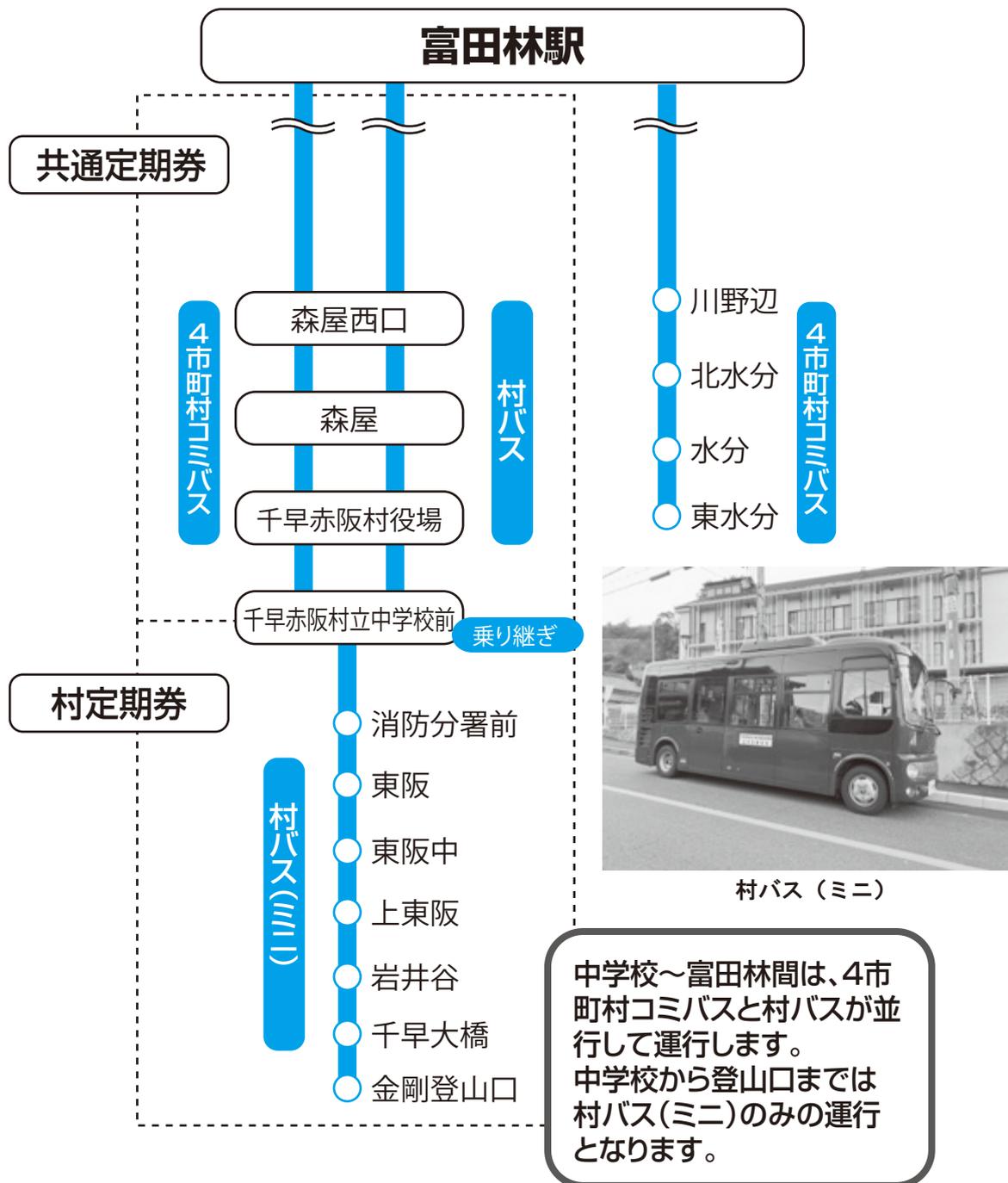
金剛山の観光資源の一案としても良いのではないかと思います。

新しい地域公共交通

■ 新たなバス事業の概要

富田林駅と千早赤阪村立中学校前間は、富田林市・太子町・河南町・千早赤阪村の4市町村合同で設置した「地域公共交通活性化協議会」が南海バスに委託して運行するバス路線と村が独自に運行する路線が並行しています。また、金剛山登山口と村立中学校間には村が独自にバス（小型車両）を運行します。

12/21以降のバス路線



総務民生

総務民生・文教建設
常任委員会での質疑
から主なものを抜粋
いたしました。

問 不動産売却収入が28万7千円計上されている。どこの不動産を売却するものなのか。

答 川野辺地区の水路敷。

問 人件費が421万2千円計上されている。どの部署で採用するのか。

答 ほぼ毎月退職が続いている。配置についてはバランスを見ながら行い増額補正した。

●千早赤阪村国民健康保険条例の改正

問 出産被保険者の保険料はどのくらいの減額になるのか。

答 1人当たり1万円程度を想定。

問 申請が必要になるのか。

答 申請が必要であるが担当課で把握可能なので漏れがないよう対応していく。

●一般会計補正予算
第9号(総務民生)

問 介護保険特別会計繰出金の増が大きい。要因は。

答 ホームヘルプサービス等の利用を

控えておられた方がサービスを再開、外出控えによる筋力の衰え等で支援が必要な状態になった方が増えたため。

●国民健康保険特別
会計補正予算第3
号

問 産前産後期間の保険料を2万円減額、一般会計繰入金において、産前産後保険料繰入金として、2万円増額されているが。

答 産前産後期間の被保険者の保険料の免除制度が創設されたことにもない、予算の組み替えが必要となった。

文教建設

●下水道事業の設置
等に関する条例制
定

問 公営企業会計が適用されることで、村民に何か影響はあるのか。

答 特段、これまでの下水道事業の運営と変わることはない。

●手数料条例の改正

問 大阪府が事務を担うことでどう改善されるのか。

答 熱海の盛土崩落を受けて府が担うことになったもので広域で対応できること。

問 土砂の不法投棄のような問題が解決しやすくなるのか。

答 技術的な基準についても指導いただけると思っている。

問 村担当課の体制は。

答 村で確認し、大阪府に情報提供する予定。

●一般会計補正予算
第9号(文教建設)

問 不動産鑑定委託料が計上されている。

答 金剛バス所有地を購入するため。バスの方向転換に使用。

問 防犯カメラを購入予定とのことだが。

答 村のバス保管の防犯用。

問 中学校下カーブ直線化の状況は。

答 文化庁との協議中。

問 ロープウェイ撤去工事のスケジュールは。

答 令和6年4月から令和7年7月までの16か月を見込んでいる。

問 ロープウェイ跡地の利用は。

答 撤去後は所有者に返還、今後は大阪府と検討。

問 イベント事業に

210万円計上されている。

答 大阪府文化資産魅力向上事業とのタイアップ。野菜の即売会等を行う。

問 前回は府の負担であったが、今回は全額村の負担となっているのは。

答 前回は町村長会の補助金を活用した。

問 前回のイベント経費は40万円。4時間半のイベントに210万円は高すぎるのでは。

答 テントの設営等に費用が必要なため。

問 村外へのPRという意味では柵田夢灯りを支援してもよかったのでは？

答 大阪府とのタイアップ事業であり、柵田夢灯りとは異なる。



農道整備事業の進捗状況は



農道構想を策定し、実施設計業務を発注する



服部幸令 議員

問 令和5年度予算で農道整備事業に2千万円が計上されている。事業の状況はどのようになっているのか、また、今年度中に終わる見込みなのか伺う。

答 桐山地区内で協議を重ね、分校跡地から村道桐山1号線に接続する新たな農道の整備ルート案が示された。

問 12月7日に桐山地区農道構想設計業務に係る委託契約を締結し、農道線形や簡易測量の実施、概算事業費の算出等を行うとともに、地区との協議も進めながら農道構想を策定し、実施設計業務を発注する予定である。

問 構想設計を行うとの

答 今後のスケジュールは、今年度で構想設計、令和6年度で測量・実施設計、令和7・8年度で工事と考えている。

要望 工事終了まで数年かかることから、地区座談会等に村も同席し、地区の要望を受け入れた形で進むように、積極的な支援を要望する。

大阪・関西万博への取り組みは

問 本村はこの万博に、開催までどのように関わっていくのか。開催期間中はバビリオンの出展やイベントへの参加等は考えているのか伺う。

答 昨年の10月21・22日の万博公園にて「もうすぐ万博500日前！EXPO Fes!」、10月28日・29日の「咲州こどもEXPO」に参加し、村のアピールを行った。

問 万博を契機に、その後、村に訪れてもらえるような施策が必要だと思ふが。

答 交流人口や関係人口を創出するため、楠公誕生地周辺の賑わいづくりとなる、地域活性化・交流拠点整備を進めていく。

村長の万博への思いを伺う。

答 大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「未来社会の実験場」というコンセプトのもと、先端技術等の世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場となることが期待されている。

要望 本村には万博後、本村のさらなる発展・活性化に尽力されることを要望する。



桐山地区農道整備予定地（分校跡地東側）



藤浦 稔 議員

「臨時議会」において理
これについて、7月の
手・中堅職員20人弱が辞
めていった。
中では、これからという若
人も満たない役場職員の
なつて3年余りの間に90
人も満たない役場職員の
中で、これからという若
手・中堅職員20人弱が辞
めていった。

職員が意欲・能力を登
揮でき、やりがいを持つ
て働き続けることができ
る環境整備に取り組んで
いく。

問 役場職員の人事管理について

答 やりがいを持って働き続ける環境整備 が必要

退職者数（定年退職者除く）

町村名	項目	退職者数	職員数	人口	退職率
豊能町		3人	209人	18,377人	1.44%
能勢町		9人	185人	9,205人	4.86%
熊取町		18人	371人	42,903人	4.85%
田尻町		13人	136人	8,240人	9.56%
岬町		19人	209人	14,697人	9.09%
太子町		12人	128人	12,935人	9.38%
河南町		17人	157人	14,944人	10.83%
千早赤阪村		19人	83人	4,842人	22.89%

「個人情報で答弁できな
い」「個人のプライバシー
のことである」などと他
人事のような答弁であつ
た。

令和6年度の
予算編成

「個人情報で答弁できな
い」「個人のプライバシー
のことである」などと他
人事のような答弁であつ
た。



問 夢灯りについて村長の考えは



答 令和6年度は村も関わり、金銭的な面でも協力する



田村 陽 議員



ボランティアの協力で灯籠を設置

【問】 さる11月11日に「金剛山の里 棚田夢灯り2023」が行われた。以前は村主体で行われていたが、村が撤退後も有志により継続されているものだ。

【答】 マニフェストの「棚田の存続を支援し『夢灯り』を継続しましょう」については、主眼は歴史的にも大変貴重な棚田を存続させるという点にある。

【問】 令和5年度も同額程度の赤字が出ている。村長は棚田夢灯りの存続を公約として掲げていたが、これまでのところ村からはなら財政的支援はなく、赤字は個人の負担となっている。個人が赤字を負担している現状をどのように考えているのか。

【答】 来年は村も関わり、金銭的な面でも協力する。大阪府にも協力いただいで大々的にやらせていただくようにしたい。

【問】 毎年40万円の個人負担が発生している状況で、備品の貸し出しをしていけば継続は可能という認識なのか。

【答】 来年は村も関わり、金銭的な面でも協力する。大阪府にも協力いただいで大々的にやらせていただくようにしたい。

行政評価について考えは

【問】 9月議会総括質疑で令和4年度の事務事業評価について伺ったところ、現在取りまとめ中の回答があった。完了次第議事に報告するとのことだったが、まだ報告はされていない。

【問】 担当として現状の行政評価制度の課題に対してどのように感じているのか。

【答】 現時点ではほぼ評価は完了しているが、最終的な総合評価が一部完了していない状況であり、作業が完了次第、議会に報告したい。

【要望】 負担軽減するため効率化が必要だとすると、効率化自体が新たな負担となるという側面もある。両立はなかなか困難なテーマであると思いが、よりよい村政の実現のためにも創意工夫をお願いしたい。



令和5年度は花火も打ち上げられた



問

地域活性化・交流拠点事業の現況について

答

地権者への説明を進めている

井上浩一 議員

【問】令和4年度に作成されたコンセプト案を基に進められている地域活性化・交流拠点事業の現況について伺う。

【答】「村のファンベース」とのコンセプトを基に地権者への説明を進めている。次年度に整備計画を策定、用地取得後に設計・工事を進めたい。

【問】直売所の閉鎖やバスの撤退等、新たな課題もある。解決に向けて整備方針を検討されているのか。

【答】地域特性を生かし、具体的な地域交流や防災機能強化等の計画を策定し、効果を最大に発現させる為、交通ネットワーク

クの強化も連動し展開する。

【問】ロープウェイの撤退、コミュニティバス運行、物価高騰等、多額な費用が見込まれるが、事業を進めるのに財政見通しをどう考えるのか。

【答】状況は厳しいが、早期に事業効果を発現させ、それにより生まれる賑わいを村民生活につなげたい。国の補助金を活用、民間活力の導入検討等、戦略的に進める。

【要望】理念がはっきりと見えない。目指す方向性がぼやけて感じる。目の利益にとらわれず、未来を感じ取れるような理念を基本に展開を望む。

【問】子どもの予防接種で、村独自の任意接種費用助成がある。その中で、定期接種で得た免疫が低下、または消滅した事に

定期予防接種の再接種について

【問】子どもの予防接種で、村独自の任意接種費用助成がある。その中で、定期接種で得た免疫が低下、または消滅した事に

よる再接種費用の助成が小児がん治療の患者には行われていない。村の今後の方針を伺う。

【答】小児の抗がん剤治療の免疫消失者等に対する再接種費用の助成が大阪府で検討されている。村としても令和6年度、当初予算に計上し、準備を進める。

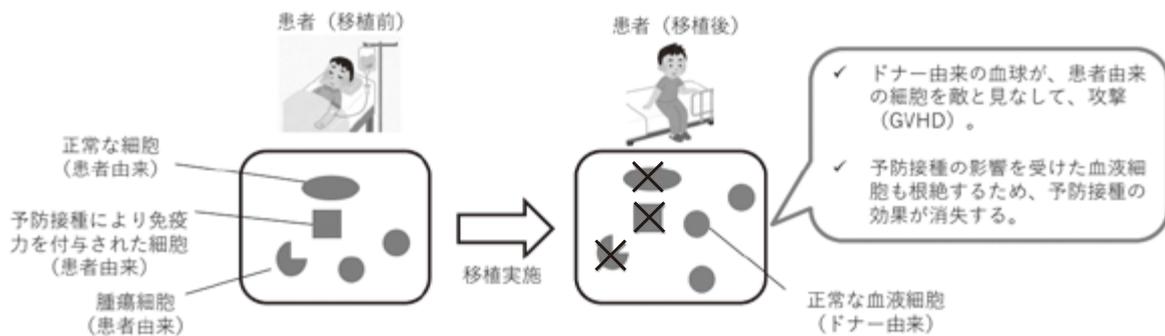
【問】再接種費用はどれ位か、また同様の施策を実施している府内の市町はあるのか、実施内容は同じなのか伺う。

【答】すべてのワクチンを再接種すると、1人当たり約30万円程度必要。また、現在6市が実施しており、来年度実施に向け準備している所もある。

助成内容は、20歳未満で抗がん剤治療により、予防接種で得た免疫が低下または消失した者が対象で、再接種に要した費用の助成を行う事が一般的。

【要望】村の健康保険施策

は高いレベルにあると感じる。これからも住民目線、様々な情報を精査し、素早い対応をお願いする。



造血幹細胞移植により、免疫が失われるしくみ

ぎ か い の 窓

令和5年12月20日をもって、金剛バスの運行が終了しました。約100年に亘って地域住民を支えていた地域の移動手段が無くなることには、大きな衝撃を受けられた方も多いかと思えます。

12月20日の運行が終了したバス停から、村職員が表記の張替え、バス停の撤去や移動等の作業をされていきました。小雨や小雪が降る寒い中、大変な作業だったと思えます。議会としても、改めて感謝申し上げます。

翌日21日は、各議員が白木線と千早線に、視察を兼ねて乗車しました。白木線ではトラブルはありませんでした。千早線の村バスは降雪もあり、若干のトラブルはありましたが、無事に初日の運行が終わりました。



バス停表示板取り替え作業



村バス 金剛山登山口にて

しかしながら、現在は通勤・通学の最低限の移動手段を確保したに過ぎません。2024年問題で運転手の確保がますます難しくなり、千早赤阪村だけでなく日本全体でバス路線が減便・廃線になっています。本村でも、金剛バスの運行終了によって廃線になった路線があり、移動手段に困っている方々が多くおられます。

国や大阪府ではライドシェアの議論が活発になり、自動車メーカーは自動運転の開発を進めています。村議会では令和5年11月に「地域公共交通対策特別委員会」を設置し、今後の本村に適した移動手段を考えていきます。

議会を傍聴しませんか

次回定例会の予定

- 3月5日(火)から3月26日(火)です。
- 3月5日(火) 本会議 初日 (一般質問) 午前10時
- 3月7日(木) 当初予算特別委員会 (1日目) 午前10時
- 3月8日(金) 当初予算特別委員会 (2日目) 午前10時
- 3月11日(月) 当初予算特別委員会 (3日目) 午前10時
- 3月12日(火) 文教建設常任委員会・総務民生常任委員会 午前10時
- 3月26日(火) 本会議 最終日 午前10時

上記日程は、状況により変更になる場合があります。

尚、一般質問は、今定例会より初日に行います。傍聴される場合は、議会事務局までご確認ください。

1階フロアの設置モニターにより議会の様子を見ることができます。

議会事務局 TEL 0721-26-7168

議場・議会事務局は、千早赤阪村役場庁舎3階

雑

感

2030年までの数年間で世の中が大きく変貌してゆくのを何故か感じる。繰り返される戦争、人種差別、イデオロギーの衝突、生命倫理等々、簡単には答えの出ない問題ばかりだ。根底には人類史始まって以来の課題があり、それは常に影のように私たちに寄り添い悩ましてきたものだろう。

科学が進歩し、様々な未知の領域が解明され、一定の答えが与えられたが、その答えは、また新たな課題を生み研究される。過去の哲人が残した箴言もそのことを表現しているのか、色褪せることはないようだ。仏法では、生命は永遠とされる。肉体は滅んでも私たちに認識できない状態で継続してゆくのか？ 私たちが存在するこの宇宙も生命体であるといわれる、宇宙の神秘、謎である。人として生を受けたからには、より良い波動を残して、次の世代へ繋ぎたい。

井上

広報編集委員会

- | | | | |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 服部幸令 | 副委員長 | 田村 陽 |
| 委員 | 井上浩一 | 委員 | 徳丸初美 |
| 議長 | 千福清英 | | |